



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 ネットイヤーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3622 URL https://www.netyear.net/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 石黒 不二代
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 播本 孝 TEL 03-6369-0550
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,608	2.0	△230	—	△231	—	△219	—
2020年3月期第3四半期	3,537	△8.4	△366	—	△366	—	△391	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △226百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △405百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△31.31	—
2020年3月期第3四半期	△55.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	2,284	1,606	69.8	227.77
2020年3月期	2,712	1,856	67.7	262.33

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,594百万円 2020年3月期 1,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	3.25	3.25
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	3.25	3.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	△1.2	50	—	50	—	40	—	5.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	6,999,000株	2020年3月期	6,999,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	113株	2020年3月期	113株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	6,998,887株	2020年3月期3Q	6,998,887株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に収束が見られず、国民の消費活動や移動が大幅に制限される一方、企業のテレワーク化、学習コミュニケーションのオンライン化、フードデリバリーサービスの急速拡大等、外出をしないことを前提とした新しい生活様式が急速に広まりました。

当社グループが属するデジタルマーケティング業界では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、広告を中心に案件の縮小・延期等が発生する一方、対面からオンラインへと変化する消費者行動を受けた新しい取り組みを行う企業も増加し、新しいビジネスチャンスが生まれております。自社独自の顧客基盤とECシステムを整備し、消費者に商品を直接に販売する”Direct to Consumer”(D2C)等に取り組む企業の増加や、デジタル技術を用いて製品やサービス、ビジネスモデルを変革するデジタルトランスフォーメーション(DX)へ取り組む企業の増加を背景に、デジタルマーケティングは、今まで以上に基幹システムや顧客システムとの連携を深め、より複雑かつ大規模になってきております。

当社グループは、NTTデータグループの一員として、「ビジネスの未来をデジタルで創る、ビジネスの未来をユーザーと創る。」のグループビジョンのもと、消費者の体験(CX)を軸とし、企業のデジタルマーケティングの最適化やデジタルトランスフォーメーション支援サービスを提供しております。現在、当社グループは、2022年中期ビジョンである「人の体験を劇的に変革することでビジネスと社会をデザインする会社」の達成に向け、「顧客体験(CX)デザイン力の強化」「事業収益性向上」「成長領域への投資」の三点を重点領域とし、取り組みを行ってきております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループは、拡大するデジタルマーケティングニーズに対応したサービスの拡充を行う一方、従業員の安全を最優先に業務をテレワーク中心に切り替え、マーケティングや営業活動、プロジェクト業務のオンライン化を推進すると共に、業務効率の向上にも取り組んでまいりました。サービス面においては、企業のデジタルマーケティング運用をサポートする支援サービスとして、「アップデート型Webサイト運用サービス」、「Webサイト運用業務診断サービス」を開始し、2020年11月には小売業界を対象にしたスマートフォンアプリの開発支援を行う「次世代の買い物体験アプリ支援サービス」を開始いたしました。

業績面においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による広告案件の縮小・中止等の影響もあり、売上高は前年同期と同等の結果となりましたが、テレワーク化に伴うオフィス経費の削減、業務効率性向上への取り組みの成果等により売上原価及び販管費が減少、営業損失は前年同期と比較して縮小して推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,608百万円(前年同期比2.0%増)、営業損失230百万円(前年同期は営業損失366百万円)、経常損失231百万円(前年同期は経常損失366百万円)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、非支配株主持分へ7百万円の損失振替等により219百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失391百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における資産につきましては、前連結会計年度末に比べ428百万円減少し、2,284百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少113百万円、受取手形及び売掛金の減少447百万円、仕掛品の増加80百万円等によるものであります。

当第3四半期末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ179百万円減少し、677百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少170百万円、未払消費税等の減少38百万円、未払金の増加24百万円等によるものであります。

当第3四半期末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ249百万円減少し、1,606百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失219百万円の計上、前期決算に係る配当金の支払22百万円等によるものであります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末67.7%から69.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結業績は概ね想定範囲内で推移しており、通期の連結業績予想につきましては、2020年10月30日に公表いたしました予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	992,930	879,017
受取手形及び売掛金	1,297,746	850,477
仕掛品	35,326	115,949
貯蔵品	1,375	983
その他	111,012	150,893
流動資産合計	2,438,392	1,997,321
固定資産		
有形固定資産	1,169	4,553
無形固定資産		
ソフトウェア	48	10,267
リース資産	17,852	14,505
その他	400	800
無形固定資産合計	18,301	25,573
投資その他の資産		
投資有価証券	21,577	21,559
敷金及び保証金	183,200	175,819
繰延税金資産	50,317	59,493
その他	0	0
投資その他の資産合計	255,095	256,872
固定資産合計	274,566	286,998
資産合計	2,712,958	2,284,320
負債の部		
流動負債		
買掛金	450,882	280,520
リース債務	4,930	4,965
未払金	74,756	99,102
未払法人税等	24,025	3,741
未払消費税等	70,889	32,324
前受収益	58,698	49,077
賞与引当金	114,395	123,350
受注損失引当金	1,150	—
その他	30,590	58,958
流動負債合計	830,319	652,041
固定負債		
リース債務	15,074	11,346
繰延税金負債	999	3,886
その他	10,321	10,321
固定負債合計	26,395	25,554
負債合計	856,715	677,596

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,966	570,966
資本剰余金	651,875	651,875
利益剰余金	614,884	372,988
自己株式	△78	△78
株主資本合計	1,837,647	1,595,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,628	△1,647
その他の包括利益累計額合計	△1,628	△1,647
非支配株主持分	20,224	12,619
純資産合計	1,856,243	1,606,724
負債純資産合計	2,712,958	2,284,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	3,537,347	3,608,189
売上原価	3,203,413	3,181,776
売上総利益	333,933	426,413
販売費及び一般管理費	699,965	657,365
営業損失(△)	△366,031	△230,952
営業外収益		
受取利息	261	300
受取賃貸料	688	351
その他	456	347
営業外収益合計	1,406	998
営業外費用		
支払利息	210	131
為替差損	388	151
支払手数料	934	934
その他	—	3
営業外費用合計	1,534	1,221
経常損失(△)	△366,159	△231,174
税金等調整前四半期純損失(△)	△366,159	△231,174
法人税、住民税及び事業税	1,867	1,867
法人税等調整額	39,973	△6,288
法人税等合計	41,841	△4,420
四半期純損失(△)	△408,000	△226,753
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,779	△7,604
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△391,220	△219,149

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△408,000	△226,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,552	△18
その他の包括利益合計	2,552	△18
四半期包括利益	△405,447	△226,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△388,668	△219,167
非支配株主に係る四半期包括利益	△16,779	△7,604

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。